





# 前立腺生検クリニカルパス

様

		( / )	( / )
病日	入院日	検査前	検査後 退院日
観察	検温をします。		
		検査による痛みがないか確認します	
		血尿が濃くなっていないか観察します	
		肛門からの出血がないか観察します	
安静	検査後2時間は、トイレ・洗面以外はベット上安静となります。退院日の回診後以降は、安静度の制限はありません		
食事	特に制限ありません		
保清		感染予防のため、入院中はシャワー浴のみ、退院日翌日より入浴可能です	
排泄	排尿がありましたら指定の蓄尿袋に溜めておいて下さい 検査を行いやすくするために検査1時間前からは排尿せず膀胱内に尿を溜めておいてください 検査後は排便時にガーゼをはずします		
	( 時 分までに トイレを済ませてください)		
処方	抗生剤を昼食後に内服します		抗生剤を朝食後に内服して下さい
診察			朝、診察があります
処置	グリセリン浣腸60mL		
検査		前立腺生検実施	
説明	看護師が入院生活と検査について説明します	退院後の生活について説明します	次回外来日について病棟看護師、または医療クラークより説明があります 外来の予約券をお渡しします
指導	薬剤師から服薬について指導があります 		
目標	検査目的・内容が理解できる	生検による痛み・出血が増強しない	発熱がない 血尿で排尿困難にならない(通常通り排尿できれば大丈夫です)

\* 症状や経過によってはスケジュール通りにならないことがあります。

2003年3月作成(2019年12月改訂)クリニカルパス委員会承認 聖隷浜松病院A4病棟